

**平成25年度「地(知)の拠点整備事業」  
地域志向研究プロジェクト研究助成公募要領**

学 長 山本 眞樹夫

**1 趣旨**

平成25年度「地(知)の拠点整備事業」の一環として、本事業の主旨である地域を志向した教育研究の推進につながる研究活動を広く学内公募し、『地域志向教育研究経費』として研究費を助成します。

**2 助成対象**

地域（特に北海道後志地域及び札幌を中心とした）課題の研究及び社会実験

**3 応募者要件**

- ・ 本学に所属する専任教員で、本事業の主旨に鑑み、地域志向を重視した研究を推進する者
- ・ 同一の研究計画において他から類似の助成金、共同研究費、受託研究費等を受けていない者

**4 助成金額及び採択予定件数**

平成25年度は、予算総額250万円の範囲内で助成します。

なお、支給金額は1件あたり50万円とし、5件程度を採択予定ですが、申請数及び申請内容に鑑み、採択数及び助成金額を増減することがあります。

**5 助成条件（研究期間、成果の報告及び公表）**

- ・ 研究期間は、採択日より平成26年3月31日までです。
- ・ 助成を受けた場合は、平成26年3月31日までにプロジェクト実績報告書（別紙4）を提出してください。また、実績報告書の内容に基づき、研究成果の概要を本学ホームページにおいて公表します。

**6 応募手続**

平成25年12月20日（金）までにプロジェクト助成申請書（別紙1）、研究計画書（別紙2）及び予算計画書（別紙3）を【企画・評価室 研究協力係】に提出してください。

**7 選考手続**

地域研究会運営委員会において選考審査の上、学長が決定します。

**8 その他**

- ・ 助成金は、平成25年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）取扱要領の「5. 補助金の経理管理等」及び学内規程に従い、適切に執行してください。
- ・ 学長は、助成金受給者が事業を遂行できなくなったときは、地域研究会運営委員会の議を経て、助成金の支給を停止します。
- ・ 研究費の不正使用等が発見された場合は、直ちに助成を取りやめます。

**9 申請書等の請求・本件に関する問い合わせ先**

企画・評価室 研究協力係（内線5222, kikaku@office.otaru-uc.ac.jp）

平成25年度「地(知)の拠点整備事業」地域志向研究プロジェクト助成申請書

1. 研究プロジェクト代表者

氏 名	所属学科等	職 名
印		

2. 研究組織（研究協力者等の氏名を記載）

氏 名	所属学科等	職 名

3. 研究テーマ

--

4 研究経費（総額） \_\_\_\_\_ 千 円

## 研究計画書

(目的・方法について簡潔明瞭に記述すること。内容については、ヒアリングを行うことがあります。)

研究目的

研究計画

研究方法

予 算 計 画 書

科 目		申請金額 (単位：千円)	主な使途・内訳
物品費	設備備品費		
	消耗品費		
人件費・謝金	人件費		
	謝 金		
旅費	旅 費		
その他	外注費		
	印刷製本費		
	会議費		
	通信運搬費		
	光熱水料		
	その他（諸経費）		
合 計		千円	

※ 経費の詳細については、平成25年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）取扱要領の「5. 補助金の経理管理等」を参照してください。

平成25年度「地(知)の拠点整備事業」地域志向研究プロジェクト実績報告書

1. 研究プロジェクト代表者

氏名	所属学科等	職名
印		

2. 研究組織（研究協力者等の氏名を記載）

氏名	所属学科等	職名

3. 研究テーマ

--

4. 研究実績の概要（別紙による記載可能）

（研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、研究計画書に照らし、分かりやすく200字程度で簡潔に記述すること。また、研究の成果は、本学ホームページにおいて広く公表することになりますので、難解な専門用語の使用はできるだけ避けてください。）

--